



豊田中学校 学校だより

豊田の里

平成 29 年 11 月 9 日
第 14 号
発行 豊田中学校

平成 29 年度全国学力学習状況調査結果より

平成 29 年 4 月 18 日 (火) に行われた学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。

はじめに **全国学力・学習状況調査とは**

- 調査の目的
 - ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 - ・以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 対象学年…小学校第 6 学年および中学校第 3 学年
- 調査内容…教科（国語・数学）および生活習慣や学校環境
(教科に関する調査：主に「知識」に関する問題 A および主に「活用」に関する問題 B)

豊田中学校の結果

国語・数学ともに知識は良好、活用に課題

1 教科に関する調査

| 教科 | 国 語 | | 数 学 | |
|----|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 問題 A (主に知識) | 問題 B (主に活用) | 問題 A (主に知識) | 問題 B (主に活用) |
| 結果 | 全国平均を上回る | 全国平均よりやや低い | 全国平均を上回る | 全国平均よりやや低い |
| | 県平均を上回る | 県平均よりやや低い | 県平均を上回る | 県平均よりやや低い |

<各教科担当の分析>

【国語】

- ・全国・県の結果と比べ、無解答の割合が低く、「考えよう」「答えよう」とする意欲が見られました。
 - ・文脈に即して漢字を正しく読む問題や、語句の意味に関する問題の正答率が高く、言語に関する知識・理解の定着が見られました。
 - ・表現の仕方を捉え、その効果について考える問題では、「比喩」についての理解が不十分なため、不適切な部分を指摘している解答や無回答が多く見られました。用語の正しい理解を高める必要を感じました。
 - ・目的や意図に応じて材料を集めたり文章の構成を考えたりして、意見を分かりやすくまとめる方法を選択する問題の正答率は高かったです。一方で、スピーチの内容を分かりやすく伝えるために工夫して書いたり、集めた材料を整理して再構成したりする記述式の問題での誤答が目立ちました。その多くは、複数ある条件を満たさず書いているというものでした。知識の習得は高いものがあるので、それらを自らの表現に生かしていく力に磨きをかける必要を感じます。
- 授業では、目的や意図・相手に応じ、自分の意見に説得力を持たせるには何が（どうすることが）必要なのか考え表現する力を伸ばすため、新聞記事や統計資料を活用して説明する活動や様々な形態の話合い活動を増やしていきます。

【数学】

- ・数学的な表現を用いて事柄が成り立つ理由や判断の根拠を説明する問題については、国、県に比べて無解答の割合が高かったです。学習内容を深い部分まで理解することや、数学の用語を正しく用

いて説明する力を伸ばしていきます。

- ・全国・県の結果と比較すると、資料から「相対度数」を求めたり、「範囲」を求めたりする問題の正答率が高く、「資料の活用」に関する用語の意味を正しく理解している傾向が見られました。
- ・「比例のグラフから式を求めること」や「二元一次方程式が表すグラフを選ぶこと」に関する問題の正答率も全国・県よりも高く、グラフから式を求める技能の定着が見られました。
- ・資料の傾向をグラフから読み取り、説明する問題については、正答率が低く、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する力が弱い傾向が見られました。
- ・これらの結果を基に、授業では、身の回りにある事柄を数学的な見方で捉え、数学的な用語を用いて説明し合ったり、自分の考えを記述したりする場面設定を増やしていきます。表やグラフ、文章から読み取り、説明する力を高める指導に力を入れていきます。

2 生活習慣や学校環境に関する調査

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

- ・当てはまる・・・・・・・・・・78%（全国・県の平均より大きく上回る。）
- ・どちらかといえば、当てはまる・・・17.9%

○今住んでいる地域の行事に参加していますか。

- ・当てはまる・・・・・・・・・・65.9%（全国・県の平均より大きく上回る。）
- ・どちらかといえば、当てはまる・・・25.2%

○将来の夢や目標を持っていますか。

- ・当てはまる・・・・・・・・・・53.7%（全国・県の平均より上回る。）
- ・どちらかといえば、当てはまる・・・20.3%

○ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

- ・当てはまる・・・・・・・・・・80.5%（全国・県の平均より上回る。）
- ・どちらかといえば、当てはまる・・・17.1%

○学校に行くのは楽しいと思いますか。

- ・当てはまる・・・・・・・・・・65.0%（全国・県の平均より大きく上回る。）
- ・どちらかといえば、当てはまる・・・25.2%

○学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。

- ・当てはまる・・・・・・・・・・81.3%（全国・県の平均より大きく上回る。）
- ・どちらかといえば、当てはまる・・・14.6%

※ 本校の”志を育む”キャリア教育を軸とした教育活動が良好な結果に表れています。

○普段、1日当たりどれくらいの時間、ゲーム（PC、携帯、スマートフォン）をしますか。

- ・4時間以上・・・14.6%（全国・県の平均より多い）
- ・3時間以上、4時間より少ない・・・13.0%（全国・県の平均より多い）
- ・2時間以上、3時間より少ない・・・22.8%（全国・県の平均より多い）
- ・1時間以上、2時間より少ない・・・22.0%（全国・県の平均より多い）
- ・1時間より少ない・・・17.9%（全国・県の平均より少ない）
- ・全くしない・・・・・・・・9.8%（全国・県の平均より少ない）

※ PC、携帯、スマートフォンの使用時間について、全国、県よりも長時間使用していることが結果となって表れています。御家庭でも、使用時間のルールについて、今一度見直してみてください。お願いいたします。